

凍菜協 品質管理基準評価制度の目的

輸入冷凍野菜品質安全協議会(以下、「凍菜協」という。)は、冷凍野菜産業の発展及び消費者の信頼性の確保を図るとともに、安心して安全な海外冷凍野菜の安定供給を行うことにより、豊かな食生活に寄与することを目的としております。

そのために凍菜協は、会員企業と取引のある海外企業で生産される冷凍野菜の品質管理の向上を図るために、日本向け冷凍野菜製造工場及び圃場に求める品質管理基準評価制度(以下、「評価制度」)を設け、品質面、衛生面、設備面、及び、フードディフェンスも包括した管理面において一定基準以上に達していると認めた工場及び圃場に対し、評価を行い、その結果に基づき認定を行っております。